

JUNGI DO

滋賀県立膳所高等学校同窓会報

遵義堂

発行人／大崎悦男
 発行所／滋賀県立膳所高等学校同窓会
 大津市膳所 2-11-1
 TEL077-524-4295・FAX077-524-1732
 発行日／平成 29 年 4 月 20 日
 編集人／広報部会・卯田重子
 印刷／株式会社 サンエムカラ

URL:http://www.dosokai.link/zezekoukou/
 E-mail:zeze-h-dousokai@poem.ocn.ne.jp



VOL.34

『遵義の桜、さらなる開花』

1898 = 桜 = 2017

巻頭エッセー	1
平成 29 年度総会のお知らせ	1
創立 120 周年記念事業に向けて	2
膳所高校界隈の今	2
石鹿文庫	2
班活動の今昔	3
周年同窓会報告	4・5
記念同窓会報告	5・6
周年記念同窓会 予告	6
同窓会事業のご案内・報告	6
会員名簿の発行について	6
ホームページのリニューアルについて	6
会務・会計報告・総会提出議案	7
膳所高NEWS	8

巻頭エッセー

創立の精神を受け継いで

校長 川上昌道



平成 28 年 4 月に校長として着任させていただいた川上です。この歴史と伝統ある膳所高等学校に勤めさせていただき、身の引き締まる思いで一年を過ごしてまいりました。同窓会の皆様には、本校の教育活動の推進のため、物心両面にわたりご協力・ご支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

昨年 4 月、入学式での「校歌紹介」。40 年の年月を経てはいましたが、ほぼ違えることなく歌うことができました。当時の懐かしい日々と膳所高校への思いが改めて蘇ってきました。保護者のなかにも、口ずさんでおられる方がおられ、お子さまの入学を心から喜んでおられる様子が伝わってきました。

玄関にあるショーケース。この一年間、生徒たちが手にした表彰状やトロフィーが所狭しと飾られています。7 班がインターハイへ、8 班が全国総合文化祭に出場するなど、多彩で活発な班活動が行われています。「科学の甲子園 6 年連続全国大会出場」「日本科学オリンピック金メダル受賞」など生徒昇降口にも、垂れ幕が並びます。多くの優秀な生徒が集い、キャンパスからは若々しい息吹が伝わってきます。同窓生の一人として、後輩たちの活躍が頼もしく感じられます。文武両道、自主自律。創立当初から受け継がれてきた校風が今も思っています。膳所高校らしい自由闊達な空気が、生徒たちを成長に導いています。同窓生の皆様のめざましい活躍や多くの実績が、生徒に自信や勇気を与え、生徒もそれに続くよう懸命に努力しています。

平成 29 年 3 月卒業 柴 悠人

これはかの有名な芸術家、岡本太郎の言葉です。私は、この膳所高校で三年間を過ごす中で、この言葉の真意を理解することができました。2014 年 4 月に私たちは膳所高校に入学しました。とてもきれいな校舎に心躍らせ膳所高校の門を潜った私でしたが、実は、嫌な偏見を持っていました。膳所高校の生徒は皆、まじめに勉学に取り組むばかりで、他の行事や、高校生らしい遊びにはほとんど興味を持たない人たちの集まりだ。というものでした。しかし、入学から数か月を過ごす中で、私は自分の考えが間違っていたことに気が付きました。同級生は皆、遊びに勉強の入り込みがたつたのです。そんな状況で迎えた初めての湖風祭。忙しく働く同級生を横目に、私は携帯ゲームに熱中していました。周りに邪魔だと思われることで、自分の存在を認めてもらおうという誤った考え方をしていたように思います。

このように迷惑をかけているだけの私だったので、本当は、湖風祭に参加したい願望がありました。はじめはこの

新入会員

「他人が笑おうが笑うまいが、自分の歌を歌えばいいんだよ」



平成 29 年 3 月卒業 柴 悠人

これはかの有名な芸術家、岡本太郎の言葉です。私は、この膳所高校で三年間を過ごす中で、この言葉の真意を理解することができました。2014 年 4 月に私たちは膳所高校に入学しました。とてもきれいな校舎に心躍らせ膳所高校の門を潜った私でしたが、実は、嫌な偏見を持っていました。膳所高校の生徒は皆、まじめに勉学に取り組むばかりで、他の行事や、高校生らしい遊びにはほとんど興味を持たない人たちの集まりだ。というものでした。しかし、入学から数か月を過ごす中で、私は自分の考えが間違っていたことに気が付きました。同級生は皆、遊びに勉強の入り込みがたつたのです。そんな状況で迎えた初めての湖風祭。忙しく働く同級生を横目に、私は携帯ゲームに熱中していました。周りに邪魔だと思われることで、自分の存在を認めてもらおうという誤った考え方をしていたように思います。

このように迷惑をかけているだけの私だったので、本当は、湖風祭に参加したい願望がありました。はじめはこの

気持ちやうまく表現できず反発していたのですが、みんなが私と仲良くしてくれたおかげで、自分の気持ちを正直に表現できることになりました。最終的に三年生の湖風祭ではブロック長を務めることができました。この過程で私が感じたことができたものが、岡本太郎の言葉の真意であり、膳所高校最大の長所であると考えます。それは、「十人十色を体現し、十人十色を本意の意味で認める」ということです。ほとんど同級生と交流することなくただ時間を過ごしていた私が、部活の友達やクラスの友達とここまで仲良くなれたのは、皆が私のことを一人の友達として認めてくれたからだと思います。そして、友達と一緒に親しく過ごす中で感じたのは、「こんなにも特徴ある人がたくさんいたのか」ということです。この点には三年たった今でもよく驚かされています。岡本太郎の言葉のように、本当に周りの傾向に流されることなく自分の特徴をいかに発揮している人がたくさんいます。

この「様々な人の考え方を受け止め、自分の才能を他人からの評価を受けることなく発揮できる」こと、これこそが私たち膳所高校卒業生が持つ最大のスキルであり、これから大事な生きていくべきものであると考えます。このように本当の意味でいろいろな人に囲まれ過ごした三年間はかけがえのないものでした。これからはもっと最高の思い出を作りたいです。最後に、時に厳しく指導してくださった先生方、様々な学校の活動を支えてくださった方々、家族の皆様へ感謝します。本当にありがとうございました。

本年度の総会は5月21日(日) 平成29年度 総会のお知らせ

滋賀県立膳所高等学校同窓会の平成 29 年度定例総会を左記の要領により開催いたします。

学年毎の周年同窓会をはじめ、班活動の O.B.O.G 会が行われています。また、卒業後間もない成人同窓会、関東膳所同窓会などが行われています。

29 年度の総会に、会員の皆様方のご出席をお願いいたします。

平成二十九年度 定例総会

- 日時 平成 29 年 5 月 21 日(日) 午前 10 時開会 (午前 9 時 30 分 浜大津港にて受付開始)
- 場所 観光船「ピアンカ」 大津市浜大津 5-1-1 (浜大津港) 電話 077(5222) 41115

感謝状贈呈

- 議事 本校教職 10 年勤務者
- 一、平成 28 年度会計報告・部会報告
- 一、平成 29 年度事業計画・予算審議
- 一、平成 29・30 年度同窓会役員の変更
- 一、膳所高校百二十年周年記念事業
- その他

講演

「商社マン時代に訪れた約 40 か国での現地の人々との出会い」
 講師 白川 正大 氏
 (膳所高校 23 回 昭和 50 年卒業)



昭和 50 年 膳所高校卒業
 昭和 56 年 同志社大学経済学部卒業
 昭和 56 年 株式会社 トーメン 入社 (56 年) 米国 トーメン社 ニューヨーク本社勤務
 31 年 プラジルトーメン社 サンパウロ本社勤務
 日本社勤務
 平成 12 年 ソニー生命保険株式会社 入社 (大阪ライフプランナーセンター 第 1 支社勤務)
 第 1 級ファイナンシャルプランナー、元滋賀県サッカー協会理事

講演の主旨

商社マン時代に訪れた約 40 か国での現地の人々との出会いを語りたいと思います。サッカー経験にも触れたいと思います。

●懇親会 午後 1 時からの懇親会に出席していただく方には、当日受付時に懇親会費 6,000 円をいただきます。12 時までに乗船して下さい。その後、出港します。帰港は 3 時頃を予定しています。なお、同封のハガキは懇親会に欠席の方、住所等、変更のない方の返送は必要ありません。ご注意ください。

創立百二十周年 記念事業に 向けて

校長 川上昌道

「遵義の桜 咲く庭に いざや鍛えむ わが力」 膳所高校は明治31年、膳所藩・藩校遵義堂跡地に滋賀県立第二尋常中学校として産声をあげ、平成30年4月に創立以来百二十年を迎えることとなります。卒業生は四万人に及び、社会の各分野で広く活躍されていることは同窓生の誇りとするところで。

平成二十八年度から、創立百二十周年記念事業に向けて、同窓会、父母教師の会、学校三者の代表者が協議を重ねてまいりました。「創立百二十周年記念事業実行委員会」を設けること、その元に専門部会として「式典実行部会」、「記念誌編集部」、「記念事業部会」、「会計委員会」を置き、各部会で鋭意準備を進めることとしました。一月二十一日(土)に第一回創立百二十周年記念事業実行委員会が膳所高校会議室で開催されました。実行委員長の川上昌道膳所高校校長、副委員長の同窓会大崎悦男氏、父母教師の会田中 彰氏の出席のもと、実行委員会の組織体制が確認され、その後、各部会からの報告や協議を行い、記念事業の成功に向けた大きな第一歩を踏み出しました。

式典実行部会

平成30年11月9日(金)午後にはびわ湖ホールで記念式典を行うこと、内容は式典、講演、芸術鑑賞で構成すること、記念式典は出来る限り生徒たちが主体的に関わることで出来るものにするなどが話し合われています。

記念誌編集部

百二十周年記念誌を編纂し、主にこの20年間の本校の歩みについてまとめることや、記念誌の編集方針や構成、発行部数などについて話し合われています。

記念事業部会

記念事業は教育機器の整備等、学校の教育活動に長く役立つものを選定することが話し合われました。また、記念式典の参加者への記念品の選定等についても検討することが確認されました。

会計委員会

平成28年度中に各部会から必要経費の概要を掌握し、新年度早々に予算案(概算)を作成し、第二回実行委員会に提出することが確認されました。

募金活動いよいよ開始

会員各位のご理解とご協力を・・・

膳所高校同窓会長 大崎悦男

会員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は、本会活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、創立百二十周年を迎えるにあたり、昨年リニューアルしたホームページでも「創立百二十周年記念に向けて」を設け、活動状況を共有すべく情報を発信しているところでもあります。その中で、母校は明治31年(1898年)4月10日に滋賀県第二尋常中学校として設立、入学式が実施され、5月13日に開校式が開催され、以後この日が創立記念日とされてきたとあります。その後、明治41年(1908年)5月13日に創立10周年記念式が挙行されたことを皮切りに、周年ごとに創立記念関係の行事が開催されていることがわかります。創立25周年では提灯行列が行われたとか、戦後まもない昭和23年には、創立50周年記念式典が行われていました。道遠歌の歌詞が思い出されます。

私は昭和40年卒業で、1年の時にプールの竣工式があり、天体ドームに望遠鏡が入りました。当時は意識してなかったのですが、私達は出来上がったばかりの新校舎で高校生活を送っていたのです。創立60周年は、この校舎の建設中の昭和33年の予定でしたが、同窓会と父母教師の会の協力で2年遅れの昭和35年10月に記念式典・記念講演・膳所高校60年史の発刊・ぜんざい会等が実施されています。当時の生徒の私たちのために、同窓会の方々のご苦労がありました。その後、周年記念事業としては、趣意書がとりですが、20年ごとに関係各位のご理解と募金等によるご援助により、教育設備の充実が図られたところでございます。

百周年以後、母校にとってハード・ソフト両面で大変大きな出来事がありました。校舎の全面新築と、通学区が全県一区になったこと、それに国のスーパーサイエンスハイスクール(SSHS)事業を申請し指定されたことなどです。15年近く経ちましたが母校は、ますます実績を上げ、新しい伝統を創りあげるべく進化発展しています。

その母校が、平成30年に創立百二十周年を迎えます。そのため前述のように、学校ならびに父母教師の会・同窓会の三者で構成する「膳所高校創立百二十周年記念事業実行委員会」が発足しました。同窓会としては、募金活動の中心的役割を為すべく昨年、財務部会を再度立ち上げ、川戸良幸氏を部長に、数回にわたり役員会を開催し活動を始めております。そんな中、例年3月に開催される理事会を2月25日に実施し、創立百二十周年記念事業計画について審議をお願いし原案通り承認されました。それを受けて、理事の皆様には、募金推進委員としての役割で、それぞれの卒業学年の会員の皆様への可能な範囲での協力依頼をお願いし、全会員の皆様へは、この会報において、次にお示しします「募金趣意書」と別添「募金要綱」「振込用紙」により募金をお願い申し上げますこととなりました。

つきましては、会員の皆様には、この会報で同時にお願ひします年会費の納入のお願ひや、この後予定されています会員名簿の購入等で、度重なるお願ひになるわけですが何卒、120年の歴史を経てきた母校の更なる永く充実発展と生徒のためにこの事業の趣旨をご理解くださり、募金活動にご協力くださいますようお願い申し上げます。

滋賀県立膳所高校創立百二十周年記念事業

募金趣意書

同窓会員及び関係の皆さまには、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から滋賀県立膳所高校に対して、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校は、平成30年に創立百二十周年という記念すべき年を迎えます。顧みますと本校創立は、明治31年、旧膳所藩の藩校「遵義堂」の跡地に滋賀県第二尋常中学校として設立開校されたことに由来いたします。この間、数々の変遷を経て、「遵義力行」の校訓のもと、「自主自律」「文武両道」を精神的支柱とした教育が展開されています。卒業生は約四万人を数え、国内はもとより国際社会の各分野の第一線で活躍し、今の生徒たちも将来、社会のリーダーとなることが期待されています。

このたび創立百二十周年を迎えるにあたり、同窓会ならびに父母教師の会(P.T.A.)・学校の三者で構成する滋賀県立膳所高校創立百二十周年記念事業実行委員会を発足し、記念すべき年にふさわしい事業について検討を重ねてまいりました。

周年記念事業といたしましては、八十周年には「生徒会クラブハウス」、百周年には第二グラウンドの新設に伴う「トレーニングハウス」の建設と、節目ごとの周年事業を重ねてまいりました。おかげをもちまして、母校の教育活動に大きく寄与できたものと確信しております。これもひとえに皆さまのご協力の賜と改めて感謝申し上げます。

その後、県当局や皆さまの力強いご支援や協力のおかげで、数ある県立高校に先駆けて校舎が全面新築され、通学区が全県一区になり国のスーパーサイエンスハイスクール(SSHS)事業の指定を受けるなど、ハード・ソフト両面でダイナミックな変革を経て現在に至っております。今般、百二十周年を迎えるにあたり、こうした変革に伴う今後の教育環境の一層の整備充実を図ることで、膳所高校のさらなる発展を願い、左記のとおり創立百二十周年記念事業を企画し、募金をお願い申し上げますこととなりました。

つきましては、出費多端の折ではございますが、膳所高校のさらなる発展のため、この趣旨にご賛同いただき、募金活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 一 滋賀県立膳所高校創立百二十周年記念事業概要
- 二 記念式典(びわ湖ホール等)平成30年11月9日(金)
- 三 記念誌の発行
- 三 同窓会名簿(記念号)の発行
- 四 校舎新築等に伴う学校教育施設等の充実事業

平成29年2月25日
滋賀県立膳所高校創立百二十周年記念事業実行委員会
同窓会 大崎悦男
父母教師の会 田中 彰
学校 川上昌道

膳所高校界隈の今

京阪膳所本町駅を降りて琵琶湖に向かうとアーケードの有る商店街がありました。店名の看板が下がり、昔ながらの店が並んでいました。今はほとんどの店が閉じられ、逆に新しい店が数軒できています。ちょうど膳所高校の門に向かう両側には、久保奎文堂と初田餅和菓子店が健在です。この2つの店を訪ねてみました。

久保奎文堂・・・創業は明治37年で今のご主人が4代目の書店です。市内では3高校の教科書を販売され、7小学校と5中学校の教科書を配布されています。膳所高校の生徒は3月に新しい教科書を購入します。明るい店内には各大学の入試シリーズや辞典、高校入試の参考書から小学生のためのテキストまで学習に関する書物が目に付きます。その他単行本やいろいろな趣味の本など幅広く並んでいます。

50年ほど前は、気軽に入れて本を選ぶのが楽しみでした。今の生徒の様子をお聞きするとあまり変わらず、下校時によく立ち寄るとのことでした。

初田餅和菓子店・・・創業は明治45年で2代目のご主人がおられました。店頭にはよく見るところに、おいしそうなきらもち、きんつば、みかき、六方焼などが並んでいます。ここで作られていて値段も手頃なので地域の方に人気があります。茶道班の人数が多かった時にお菓子が足りなくなると、ここで購入したものです。今はどうですかとお聞きすると茶道班の方は今も時々来られるということでした。

2017年2月に訪れましたが、商店街のアーケードを取り外されている最中でした。アーケードができて60年劣化が進み危険なので撤収されるそうです。また、景色が変わります。

膳所高校卒業寄贈図書「石鹿文庫」

著者名 書名・巻次(版次)

滋賀県歴史散歩	●滋賀県の歴史散歩上
滋賀県歴史散歩	●滋賀県の歴史散歩下
滋賀県歴史散歩	●滋賀県の歴史散歩中
編纂委員会 編	
岡田 章子 著	●キーツの詩
岡田 章子 著	●魔法と妖精
岡田 章子 著	●Kats and English Romanticism in Japan / Akiko Otake
北脇 洋子 著	●幕末泉州の文化サロン
西田久美子 朗読	●源氏物語CD
福本 知行 著	●法令・判例学習のツボとコツ
高橋 春成 著	●泳ぐイノシシの時代

卒業生文庫「石鹿文庫」へご寄贈を。
「石鹿文庫」は同窓生の著書を集めた文庫です。

班活動の今昔

●山岳班

山岳班顧問 田中 良

登山ブームの関係か、山岳班の入班者は近年増加傾向で、現在は男子19名・女子3名で活動しています。平成27年度・28年度と連続して全国高校総体登山大会に出場することができ、全国の高校生と交流する機会を持てました。27年度には滋賀県マキノが会場で、いわばホスト大会として出場し全国の仲間を迎えました。28年度の岡山県蒜山で行われた大会では6位に入賞し、これは膳所高校山岳班歴代のタイ記録となりました。大会では体力の他、天気図・知識（ベーパーテスト）・救急知識・幕営技術といった登山技術全般が総合的に審査され、得点化され順位を競います。

大会以外にも、県内の比良山や鈴鹿山系などで登山することが多く、日常的には音羽山や田上山へ練習に行っています。夏休みには例年信州の北アルプスや南アルプスで合宿を行います。昨年は鹿島槍ヶ岳へ遠征しました。日頃接することのできない大きな自然を相手にした結果下山して温泉に入る頃には、生徒たちが一回り大きくなったことが実感できます。これからの活動としては、全国大会出場を続け、歴代最高位での入賞を目指していきたいと思っております。そのためにも個々の登山技術を向上し、なによりも安全で楽しい登山を続けていこうと思っております。今後ともご支援いただきますよう、お願い申し上げます。



●かるた班

かるた班顧問 眞 哲明

膳所高校かるた班は、現在班員21名（1年生11名、2年生10名）で、週3日（月、火、金）膳所高校セミナーハウス二階で活動しています。近年、競技かるたを題材とした漫画「ちはやふる」の影響もあり、注目度が高くなってきているという状況で、部員も年々増加傾向にあります。放課後の練習の他、週末には地域のかるた会である「大津あきのた会」で練習に励み、技術を磨く班員も多くなっています。

平成27年度には、「第39回全国高等学校総合文化祭滋賀大会（びわこ総文）」が行われました。大規模な全国大会ということもあり、開催の数年前から大会運営の準備を進める必要があったのですが、卒業生を含め、膳所高校のかるた班員が中心となり、かるた協会の方々にご指導をいただきながら、プレ大会やPR活動に取り組みしました。そのかいあって、大会を無事に終了することができ、班員にとっては大変貴重な体験となりました。

また、近年では様々な大会で結果を残すことができています。平成28年度の7月に行われた「第38回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会」の団体戦では、全国の強豪校を相手に自分たちの力を発揮して、全国3位となりました。また、11月に行われた「第36回近畿高等学校総合文化祭（兵庫大会）」においては、滋賀県代表8名すべて膳所高校のメンバーで挑み、優勝することができました。

こうした実績に甘えることなく、謙虚な姿勢で日々の練習に励み、目標である全国制覇が達成できるように頑張っていきたいと考えています。応援よろしくお願ひいたします。



●陸友会

昭和46年卒（膳所高校19回）
幹事 村田 俊一

平成22年の再建総会から7回目の総会を平成28年6月に大津駅前「かすが」にて31名の参加で開催することが出来ました。再建時に陸友会の活動として掲げた膳所高校陸上競技班班員への支援、会員相互の親睦を図ることを目的として活動をしております。今回は2期4年を勤めていただきました中村会長、月ヶ瀬副会長が退任され、新たに荒川会長（45年卒）、津田副会長（45年卒）、守谷副会長（45年卒）が新任されました。最近の総会では30名、40名の会員が参加し開催しております。事業報告、事業計画の後、懇親会では会員相互の懇親を深めておりましたが、今回は山本先輩（昭和19年卒）と若手の佐藤幹事（平成15年卒）から現役時代の写真をお借りしてスライドプロジェクトで映写して大いに盛り上がりました。山本先輩の現役時代の写真は当然白黒写真で太平洋戦争の戦前、戦中を反映した軍事訓練を交えた写真もあり、時代の変遷を感じさせられました。佐藤幹事の写真は当然カラー写真で全天候コースでの班員の生き生きとした活躍に全員から賞賛の声が上がりました。活動としてましては現役諸君へ毎年10万円、15万円の範囲で活動支援をしており、宮城先生（陸上班顧問）から陸友会に感謝の言葉をいただきました。また会員相互の親睦としてはシニア会（60歳以上）の親睦懇親会、27年度は第1回関東陸友会の開催も実現できました。ゴルフコンペは過去2回開催しましたが会員から毎年開催の要望もあり年1回開催出来るように準備をいたします。また役員会を年2回、幹事会を年2回開催し総会開催へ向け準備をしております。

会員は700名強居られますが、住所不明が73名居られ毎年総務会で会員の住所等の更新をしております。また、会報を年1回発行し会員に現役諸君の活躍を報告し、皇子山陸上競技場への応援を促しています。今回から会報に広告を掲載し、3名のOBから協賛をいただきました。

平成29年度は6月に総会を開催すべき準備を進めているところです。

最後に、膳所高校陸友会の発展は会員の皆様方の協力が不可欠です。是非とも陸友会の活動に積極的なご参加をお願い致します。



●膳所高校バレー部OB/OG会ここにあり!!

今までに、OB/OG会を興そうと、名簿の整理に取り組んだ者が何人もいた。昭和時代から努力をしたが、なかなか功を奏しなかった。他のOB会を羨ましく見つけていた頃もあった。しかし、膳所高校での3年間、排球に青春をかけた熱い思いは断ち切れず、それぞれの試行錯誤の後、長い年月を経て平成15年、実を結ぶこととなった。

事の起りは、平成14年6月、昭和27年卒のバレー班OB上田弘一が、昭和36年卒OBの村田毅に滋賀病院で遭遇し、「オイ村田君、OB会をやってくれないか?」と要請をしたことに始まる。大先輩の命により村田が逆らわずに動き出すものの、名簿は無く、村田の卒業年の3年前後の卒業生を同窓会名簿より探さし、彼らに往復葉書でOBの検索を依頼することから始まった。その回答より、いもづる式にOB氏名と住所を掘り起こし続けること1年。565名のOB名簿の作成に至った。そこには昭和22年から平成14年卒のメンバーが（全網羅ではないにしても）存在した。それより若いメンバーは、個人情報保護の関係で学校の対応が希薄にてどうしても集められなかった。

不完全ではあるが、得られた名簿によって案内を出し、OB/OG会を開催することにした。第1回は、平成15年2月22日、本城尚正（S26卒）会長のもと琵琶湖ホテルで開催、膳所高校以来初めての記念すべきバレー部同窓会。初対面の先輩後輩が旧交を暖めた。565名中140名の出席があった。第2回は平成18年2月25日琵琶湖ホテルで121名の参加。第3回は平成20年11月29日、母校新築の見学とバレー部現役とOB会との試合の後、アヤハレークサイドホテルで懇親会を行った。第4回は平成28年11月12日。（本誌記念同窓会報告をご覧ください。）ただ、いまだ平成16年以降の名簿は入手出来ておらず、第5回OB/OG会（オリンピックまでには開催予定）までには何としても名簿を完成させたい。これを読んでくれたバレー部の後輩諸氏、ぜひ連絡下さい!! 奥田英行会長（S38年卒）TEL074818210114 もしくは岡澤則子（S53年卒）TEL075135413212 FAX075135413370まで。心よりお待ちしております!!! また既会員も、次回（第5回）のOB/OG会を盛り上げるよう計画と参加をお願いいたします。我らの膳所高校バレー部OB/OG会、永遠に!!!



（文責 村田毅 S36年卒、岡澤則子 S53年卒）

周年同窓会



60周年記念同窓会

(大津東4回 昭和31年卒業)

我々は卒業後60年を迎えるに当たり、平成28年10月2日に記念同窓会を琵琶湖ホテルに於いて開催致しました。

先般の新たな世話人会立ち上げ後の平成27年秋に続いての同窓会であり、遺憾ながら歳と共に体調不良で不参加という会員も少なくない中、計84名の出席を得ました。



また、今回は周年記念の会で、専ら旧友の歓談、交流深更のために貴重な再会のひと時を可及的に費やすことを目的として特段の記念の企画は省きました。しかし、在関東東四会を含めて会員諸氏の近況、各自の所感陳述などを交え、自由に互いの席を訪れ合いながら、気楽に和やかに楽しい雰囲気の中で、瞬間に会の終わりを迎えました。更に続けて有志の茶話会の場も設定した処、話が尽きない多くの参加者により改めて盛り上がり、いずれも盛會裡に同窓会を終了致しました。

(松本正明)

55周年記念同窓会

(膳所高9回 昭和36年卒業)

私たち昭和36年9回卒業生は、平成28年9月18日、びわ湖大津プリンスホテルに於いて12時から1338名が集い、ご来賓として恩師小笠原保信先生、膳所高等学校

長川上昌道先生、同窓会長大崎悦男様のご臨席をいただき卒業55周年記念同窓会を開催しました。総合司会

は中江絹子さん、ピアノ伴奏は橋本昭夫君のもと、校歌斉唱に続いて恩師7名(卒業時の担任)、同期生71名の仲間のご冥福を祈って黙祷を捧げました。世話人代表松村文夫君の挨拶に続き来賓の先生方から心温まるご祝辞を頂戴し、その後小笠原保信先生(御年90歳)の元氣な乾杯のご発声で宴が始まりました。今回の記念同窓会は1、2、3年生タイムとして、各学年約1時間ごとにクラス替え(テーブル移動)を行い、より多くの同級生と交流を持つことが出来ました。また、祝宴中同窓の三日月大造滋賀県知事が公務お忙しい中お立ち寄りくださり祝辞を頂戴しましたこと改めてお礼を申し上げます。そして森崎伸之君によるシルバリーハビリ体操についての講演と実技を受け、少しいの間お酒を忘れてステージへの注目、どこでも簡単に出来る体操を学びこれからの生活に生かしていきたいものです。最後にみんなで琵琶湖周航の歌を大合唱し万歳三唱で中締めとなりました。全員参加のもと二次会へと会場を移し5時間半にわたる記念同窓会、多くの同級生の協力で楽しく終えられたこと感謝でいっぱいです。次回3年後?喜寿を祝って開催する予定です。



50周年記念同窓会

(膳所高14回 昭和41年卒業)

昭和41年3月に私たち膳所高14回卒業生は学び舎から旅立ちました。あれから、50年。「人生70古来稀」杜甫の詩句の一節であります。紅顔の美少年(?)も数え七十歳「古稀」を迎え、集まれば、年金、病氣、介護、お墓……。

そんなネガティブな気持ちを忘れ、平成28年3月6日、卒業50周年の同窓会をびわ湖大津プリンスホテル「淡海」に同窓生、計169名が集い、昭和41年卒業の同窓会を盛大に開催、一次会、二次会、三次会と大いに楽しみました。

11時受付開始でスタートしましたが、もう11時過ぎには受付前は黒山の人だかり。当日が仏滅でもあったので会場の「淡海」は他の催しもなく貸し切り。心置きなく受付前でも旧交を深めることが出来ました。

12時から全員の集合写真撮影。撮影方法は、雑壇を使わず、宴会場の一室での俯瞰撮影。169名の写真は後方に位置すれば米粒のように見えないのでは?の心配も……。

そこはホテルのプロカメラマン。笑みいっぱい素晴らしい記念写真が出来上がり、全員がお土産として持ち帰ることができました。



今回の3名の恩師の先生方にご案内を差し上げましたが、いろいろのご事情で、残念ながらご出席いただけませんでした。記念の同窓会は恩師をお迎えするのが当たり前のだけに、50年の重みを感じる一つの出来事となりました。さて、団塊世代の私たちは、記念同窓会ごとにテーマを設けてきましたが、今回は「団塊の新段階」さらに粋々と「で、次なるステップに進んでいくこと」しました。

また、前回の45周年から同級生みんなで大いに遊び、大いに学習し、地域貢献をしよう「放課後班活動」として趣味、文化、体育活動など多くの班(サークル)を実施してきましたが、今年からは「習字」も始まり、講師を務めている山本清一君が会場テーマ「さらに粋々と」を揮毫、会場は大いに盛り上がりました。また、ゴルフ部では50周年記念コンペを翌日瀬田GCで開催、32名が参加しました。70歳を迎え、年々同窓生も少なくなるのは致し方ないことですが、今後は、五年毎の記念同窓会の中にミニ同窓会を開催し、互いの長寿を祝い合いたいと計画しています。

(藤村洋二)

40周年記念同窓会

(膳所高24回 昭和51年卒業)

2016年4月30日、ボストンプラザ草津に恩師3名、同窓生137名が集った。先輩である立岡写真館(昭和48年卒)の絶妙な誘導のもと、みんな笑顔での写真撮影を終え同窓会が始まった。元気がいい乾杯。そして、同窓生である川上校長により現役膳所高生の様子を知り、みんな40年前に戻り気持ちワクワク。また、先輩である三日月知事(平成2年卒)のサプライズメッセージに感激。そして、参加者全員による一言スピーチでは、全国

世界で活躍する姿に感動。今回の同窓会ほど、膳所高生の「ヨコのつながり」タテのつながり」の強さを感じたことはない。2018年には創立120周年を迎える。今こそ我等膳所高生が滋賀を中心に日本を支える時だ。最近の子どもたち、孫たちに支えられ生きていく私たちが、今、新たな人生のスタートを切る決意でいる。次は還暦同窓会。そして「45周年記念同窓会」でのみんなの姿が楽しみだ。



(岡田隆彦)

35周年記念同窓会

(膳所高29回 昭和56年卒業)

35周年同窓会平成29年1月2日(月)午後1時〜びわ湖大津プリンスホテル。前回30周年は、平成24年1月3日、下垣幹事長により開催。これからは5年ごとという約束で、今回山田英幸幹事長により、80数名、恩師6名(大野、西岡、嶋寺、西村、宮下、月原各先生)のご出席をいただき開催しました。前回同様、岡崎(宮前)さんの司会で各先生方、抽選で当たった者の近況報告等で盛り上がりました。山田君作成の名札には卒業アルバムの自分の顔写真が拡大されて入っており、54歳皆苦笑いでした。ゴルフコンペの案内、膳所高同窓



会ホームページも又見て下さい。次回幹事長は安田君で、今回来られなかった方も是非ご参加を。

(坂下 寛)

25周年記念同窓会

(膳所高29回 平成3年卒業)

2017年1月2日、真冬とは思えない陽気の中、同窓生54名、恩師8名が琵琶湖ホテルに集いました。

日頃のそれぞれのモヤモヤを忘れて、楽しい時を過ごせました。



8名もの恩師にご挨拶をいただきましたが、共通しての話題は、同級生たちの40代半ばという時期が人生の分岐点としていかに大事か、そして、悩みの多い時期かというお話でした。人生の先輩方のお話は、新鮮でもあり本当にありがたかったです。

今回は、幹事の負担を減らすということで、Facebookを利用して、開催連絡、出欠管理を行いました。幹事の負担削減については成果がありました。同級生への普及率がまだ50%にも達していないようで、連絡の行き渡りに課題を残しました。

次回30周年を盛大に開催するためにも、今後5年間、Facebook等のSNSの利用と告知を継続していきたいと思えます。

(藤本健太)

10周年記念同窓会

(膳所高55回 平成19年卒業)

平成29年1月2日、琵琶湖ホテルにて卒業10周年記念同窓会を開催しました。年始のたいへん忙しい時期でしたが、恩師の先生方10名をふくめ、総勢250名程の方々にご参加いただきました。

5年に一度の学年全体同窓会、多くの方々が楽しみにして下さっていました。今回も受付時から久々の再会で会話に花が咲き、開宴前からこちらこちらで楽しい声が聞こえていました。3年生のクラス、2年生のクラス、1年生のクラスと順番に席を移動しながら、湖風祭の思い出や班活動の話など、学生時代にタイムスリップした気がしました。

また、会の中盤からは高校時代の写真を使用したスラ

イドショーを流し、その中でご都合がつかず今回欠席された恩師の先生方より頂いたメッセージを披露しました。

映し出されるスクリーンを見て、数多くの思い出にふけることができたと時でした。

たくさんの方々を盛大な会を開催できたことを幹事一同たいへん嬉しく思っています。

これも、素晴らしい仲間と心温かい恩師の先生方、そして同窓会の皆様のおかげだと感謝しております。また、膳所高校の強い「絆」

を改めて感じているところです。次回の記念同窓会での再会も、楽しみにしています。

(植西亮太)

5周年記念同窓会

(膳所高60回 平成24年卒業)

2017年1月3日にリーガロイヤルホテル京都におきまして、卒業5周年同窓会を開催させていただきました。先生方約10名、卒業生約270名という多くの方々に参加していただき、大変にぎやかな会になりました。私は膳所高校の友人と顔を合わせるのが久しぶりなこともあり、彼らとの会話が懐かしく、また非常に心地よいものでした。そして先生方の貴重なお話を聞くと、やはり膳所高校の教育環境は素晴らしいものであったとしみじみと感じました。

最後になりましたが、三が日という忙しい時期にたくさんの方に来場していただいたこと、心より感謝しております。また開催するに当たりまして多くの友人が手を貸してくれました。ありがとうございました。

今回の同窓会にも多くの方々の参加をお待ちしております。今回参加できなかった方も次回ぜひご参加ください。では、数年後また会いましょう！

(篠崎 陽)



記念同窓会



尚歯会

(膳所中39回 昭和16年卒業)

一世紀近くこの世に生きさせていただく経験が極めて多い。

膳所中入学(昭和11年1936年)から始まり、二十歳(昭和18年1943年)の徴兵、軍隊生活、敗戦後は日本復興への努力。話題の中心はやはり戦争。戦況極めて悪く敵に追われし身、今日の命もわからず生死の境を彷徨い、白骨街道の逃避行、食糧なし。当時の姿が走馬灯の如く甦ってくる。



話は連綿として続く。次回を約して帰途についた。

(長谷川良治)

膳中第四十三回(四卒)同窓会

(膳所中43回 昭和20年卒業)

我々が学んだのは、大東亜戦争の真っ只中、近江神宮の勤労奉仕(植樹等)に始まり大中の湖の干拓作業まで、勉強しながら体力も必要とし、健康増進に役立ちました。

秋たけなわの10月20日(木)、31回目の同窓会を草津駅西口前のホテル・ポストンプラザで開催し、出席者は今までで最も少ない20名となりました。歩行困難、足が痛いという欠席者が多く、加齢による「老化は足から」



を痛感いたしました。

会は二人の名司会者によって進められ、乾杯のあと食事しながら3分間スピーチをお願いし、皆様方のユニークな話を聞くことができ、大変有意義なひとときでした。アトラクションとして、ハーモニカ演奏とシャンソン歌唱をしていただきました。

来年度の世話人「天津中央地区在住者」のあいさつのあと、「草むす城は、壱古れど……」の校歌と、琵琶湖周航の歌を合唱し、またの再会を約して散会となりました。

(塚本昭雄)

ふなの会『八十路雪のついで』同窓会

(大津高3回 昭和27年卒業)

二年前の傘寿記念同窓会以降、次回も開催したらの声があがり、この度、参加者の皆様はじめ事務局世話役も寄る年波にて高齢特に健康上も考えてこのあたりで伝統ある27年卒「ふなの会」も幕引きにしたいと決断いたしました。よってお一人でも多くのご出席を世話人一同お待ちいたしております。

との御案内で平成28年5月18日(水)琵琶湖ホテルにて開催する事で準備を進めました。結果、当日の御出席者は(前回の120名)を越す122名の出席希望を頂き喜んで実行に移りましたが残念にも高谷会長がインドで急逝他に2名欠席され、119名の出席でした。

「卒業50周年記念」制作(平成14年)のDVD映写とともに、会食、自由歓談で楽しいひとときをもち、しめは「故郷」琵琶湖周航の歌を長寿を祝して全員が大声でうたい散会致しました。



(木村一夫)



成人記念同窓会

(膳所高63回 平成27年卒業)



新年が明けて早々の1月9日、私も平成27年度卒業生が成人の節目を迎えるに際し、びわ湖大津プリンスホテルにて、成人記念同窓会を開催いたしました。恩師の先生方も大変ご多忙の中、10名の方に参加していただき、総勢約380名が集まりました。また、当日来ていただけなかつた先生方から文面やビデオでメッセージを頂きました。学年主任の下垣先生による乾杯の音頭が始まった歓談の時間は、美味しい料理にも彩られ、大変な盛り上がりを見せる楽しいひと時となりました。同窓会中は3年間の写真をスライドショーでスクリーンに流し、高校時代の懐かしい思い出に浸りました。ビンゴ大会や人気投票などを行い、会場は終始華やかな雰囲気になっていきました。次の同窓会でも多くの方にお会いできることを楽しみにしております。

(猪飼更紗)

●第四回バレーボール部OB・OG会開催

秋晴れの平成28年11月12日に52名のOB・OGが琵琶湖ホテルに集いました。県内をはじめ、近畿、東海、関東、遠くは札幌からの参加もありました。

奥田英行新会長(昭和38年卒)の挨拶、校歌斉唱、三上忠男氏(昭和29年卒)による尺八演奏の後、林隆一氏(昭和27年卒)の乾杯の発声で開宴しました。昭和27年卒から平成6年まで(42年間)の部員が、杯を交わ



し、談笑し、歌い、先輩・同輩・後輩の親交を深めました。前回開催から8年経っていたため参加者が少なかったの、今回は東京オリンピックまで開催することを約しました。追記 同学年の横のつながりが強い世代もありますが、縦の世代間がつながりにくくなっています。また平成16年以降の名簿がありません。各世代のキーパーソンになって頂ける人の連絡をお待ちしています。

(OB・OG会幹事長 中岡 進 昭和42年卒)

周年記念同窓会 予告

●55周年記念同窓会

日時 平成29年10月21日(土) 午前11時受付 12時開宴
場所 琵琶湖ホテル
会費 10,000円
連絡先 白井勝義(TEL0800・3468・9788)
鈴木勝博(TEL0900・1731・9493)

●50周年記念同窓会

日時 平成29年9月10日(日) 午後1時集合
場所 びわ湖大津プリンスホテル
会費 未定
連絡先 沢井進一(TEL0900・7882・9463)
岩崎正康(TEL0900・5125・2700)
※詳細は7月初旬ごろ郵送いたします

●還暦記念同窓会

日時 平成29年6月17日(土)
午後5時30分(午後8時30分)5時集合
場所 里湯昔話 雄山荘 びわこ宴会場(4階)
会費 ①宿泊 18,000円
②日帰り 12,000円(宴会費+入浴代)
連絡先 姜 永根(TEL077・537・3128)

●40周年記念同窓会

日時 平成29年12月29日(金) 午後2時より
場所 京都ホテルオークラ(河原町御池)
幹事 若吉亮一 中川範夫(関東膳所高同窓会)
小川治彦 大場(内田) 玲子

●35周年記念同窓会

日時 平成29年8月13日(日) 午前11時集合
場所 琵琶湖ホテル
連絡先 畑(戴内) 知也子
(TEL0900・1714・8020)

●30周年記念同窓会

日時 平成30年1月2日(火) 午前11時30分受付
場所 琵琶湖ホテル 瑠璃の間
連絡先 世古 誠(TEL0900・8655・0925)

●新成人記念同窓会 (平成28年3月卒業)

日時 平成30年1月8日(月) (予定)
場所 未定
連絡先 小川竜馬
住所確認や連絡先の特定など、ご協力お願いします。
(TEL077・5355・8211)

●吹奏楽班 第7回OB合同演奏会

日時 2017年7月16日(日)
13時30分開場・14時開演
場所 大津市民会館
入場料 700円(全席自由・当日券は12時30分より販売)
指揮者 中嶋民男、北山佳史
主な演目 バリのスケッチ、サガ・キャンディダ(ス
ターウオーズコンサートセレクション、スピリテイ
ド・アウェイ《千と千尋の神隠し》より 他
お問い合わせ 第7回OB合同演奏会実行委員会
(zob7concert@yahoo.co.jp)

同窓会事業のご案内

◆第22回(平成29年度)ゴルフコンペ

・と き 平成29年9月18日(月・祝)
・ところ メイプルヒルズゴルフクラブ 甲賀市信楽町田代65
TEL0748・82・3800
・スタート時間 8時00分アウト・イン同時スタート
申込×切後各自で集合時間及び組み合わせ表
を追って通知します
・競技方法 ダブルペリア方式による18ホールストロークプレー
・当日会費 18,000円(予定) 但しメンバー・シニアは別料金
・募集人数 30組 150名
・定員に達し次第×切とします。

◆初夏の会員交流会

「初夏の尾張・名古屋」を訪ねて
平成29年度事業として、会員交流会を企画致しました。初
夏の日、同窓相集い、交流が深められれば幸いと存じます。
ふるつてご参加ください。

日時 平成29年6月24日(土)
7時45分JRR大津駅北口(裁判所前)
18時00分JRR大津駅解放予定
内容 ノリタケの森 徳川美術館 トヨタ産業技術記念館
会費 5,000円
(満65歳以上の方は証明書ご持参で1,000円引き)
募集人数 定員は50名先着順(最少開催人数36名)
お申し込み・詳しい内容のお尋ねは、お早目に同窓会事
務局まで(最終締切6月4日先着順)
TEL077・5224・14295
FAX077・5224・1732
参加申し込みをいただいた方には追って詳細を連絡いたします。

事業部会報告

素敵な出会いと学びの場
第二回 初夏の会員交流会「戦後70年 滋賀県平和祈念館」
を訪ねて」に参加して
イタリアから十数年ぶりに長期帰国した昨年、春の同窓会
総会に参加しました。その折、ふと目にした初夏の会員交流
会の案内「魅力的な行程でその場で決まりました。交
流会の参加者は総勢33名。バスで渡された名簿を見て「同級
生が多いな」と思っていたら卒業年度との勘違いで、私は

一番年下でした。滋賀県平和祈念館では、説明を受けなが
ら、赤紙や千人針の実物を見ました。場所を移して近江八幡
の休暇村で美しい景色を背景にお弁当、言葉交わした先輩
方のお心遣いに心の緊張が一瞬でほぐれ、生まれて初めての
水郷めぐりへ。穏やかな梅雨空の下、船頭さんの「さ
ばきと話術に導かれ、ゆつたりとした大自然に育まれた「ラ
リーナ」へ。自然発生的に集ったメンバーは船に乗ったとき
のグループと同じ。お菓子とコーヒを堪能し大津へ。途中
下車された最高齢の昭和16年卒の大先輩をバスからお見送り
しました。世代を超えた素敵な出会いに感謝しています。
(増井詠子・昭和63年卒)

◆第21回「ゴルフコンペ」(参加140名) 平成28年9月19日(祝)

最年長は、傘寿(昭和30卒)をお迎えになられた大先輩のご
参加を賜り、大変盛り上がりました。若い同窓の皆様も是非
ご参加をよろしくお願いいたします。
優勝 中村幸太郎(昭和41卒) 準優勝 戴内増治(昭和41卒)
3位 西田啓三郎(昭和41卒) 最年長出場学年賞・傘寿賞
昭和30卒 4名(80歳)

「会員名簿」の発行について
同窓会では、会員相互の交流・親交を深めるため、5年ごとに会員名簿を発行しています。今回は、平成30年10月に発行を計画しております。「株式会社 サラト」(〒670-8720 兵庫県姫路市北条宮の町1172 TEL 0749-284-7746)に編集・発行を依頼しています。同社から、氏名・住所等の異動については通知がありましたら、御協力をいただきますようお願いいたします。(同窓会総務部会)

ホームページのリニューアルについて
平成28年11月に膳所高校同窓会のホームページをリニューアルしました。どうぞご覧ください。同窓生の皆様の活動、お知らせ、報告等、随時ホームページで紹介させていただきます。ご希望の方は同窓会事務局までメールでご連絡ください。

新装なった膳所高校同窓会ホームページの構成 www.dosokai.link/zezekoukou/

●スライドするトップページ
3代の校舎が次々と表示され膳所高校の120年の歴史が感じられます。

●連絡先バナー
事務局への問合せ、依頼などをさせていただきます。

●年次同窓会コーナーのバナー
同窓会案内、同窓会報告、同窓生ニュースの情報を提供します。

●膳所高校今昔のバナー
高校の歴史を写真、動画、データで紹介いたします。

●創立120周年記念に向けてのバナー
2018年の記念事業に向けて、活動状況を共有します。
1898-2018

●メインメニュー
フルダウンするとサブメニューが表示されます。

●(サブメニュー)
膳所高校同窓会: 会長挨拶、校長挨拶、役員名簿、本年度の事業計画、予算計画、時年度決算報告、同窓会沿革、会則、会費入金状況など
お知らせ: 事務局よりのお知らせ、総会の案内・報告、理事会の案内・報告、事業の案内・報告
支部組織・クラブOB
会報バックナンバー: 1992年からの会報紹介

膳所高校へのリンク

平成28年度同窓会会務・会計報告・平成29年度同窓会総会提出議案

◆平成28年度 同窓会会務報告

2016年(平成28年)

- 4月 20日 平成27年度同窓会会計監査(同窓会事務局)
- 20日 第1回役員会(同窓会事務局)
- 15日 JUNGIDO第33号発行(26,832部発送)
- 30日 昭和51年卒40周年記念同窓会(ホテルポストプラザ草津) 140名参加
- 5月 15日 平成28年度同窓会総会(びわ湖大津プリンスホテル) 140名参加
- 6月 4日 陸友会総会 35名参加
- 18日 第2回役員会(あみ定)
- 25日 第2回会員交流会(平和祈念館・水郷巡り) 33名参加
- 7月 11日 臨時役員会(同窓会事務局)
- 8月 19日 サラトとの名簿発行打ち合わせ(同窓会事務局)
- 9月 8日 第3回役員会(同窓会事務局)
- 18日 昭和36年卒55周年記念同窓会(びわ湖大津プリンスホテル) 138名参加
- 19日 第21回ゴルフコンペ(メイプルヒルズゴルフ倶楽部) 140名参加
- 10月 2日 昭和31年卒60周年記念同窓会(琵琶湖ホテル) 84名参加
- 17日 サラトとのホームページ更新打ち合わせ(同窓会事務局)
- 22日 第1回広報部会 JUNGIDO第34号編集会議
- 未 会費納入再度のお願い
- 11月 7日 ホームページリニューアルオープン
- 19日 120周年記念事業 三者合同会議

12月 12日 120周年記念事業打ち合わせ(同窓会事務局)

2017年(平成29年)

- 1月 2日 昭和56年卒35周年記念同窓会(びわ湖大津プリンスホテル) 90余名参加
- 2日 平成3年卒25周年記念同窓会(琵琶湖ホテル) 62名参加
- 2日 平成19年卒10周年記念同窓会(琵琶湖ホテル) 250名参加
- 3日 平成24年卒5周年記念同窓会(リーガロイヤル京都) 270名参加
- 9日 平成27年卒新成人記念同窓会(びわ湖大津プリンスホテル) 380名参加
- 14日 臨時役員会(同窓会事務局)
- 21日 120周年記念事業 第1回実行委員会
- 28日 第2回広報部会 JUNGIDO第34号編集会議
- 2月 4日 臨時役員会(同窓会事務局)
- 11日 第3回広報部会 JUNGIDO第34号編集会議
- 25日 平成28年度同窓会理事会(膳所高校大会議室)
- 28日 同窓会入会式 432名
- 3月 1日 第65回膳所高校卒業式(平成28年度)
- 11日 第4回広報部会 JUNGIDO第34号編集会議
- 25日 第5回広報部会 JUNGIDO第34号編集会議

◆平成28年度 同窓会会計中間報告(H28.4.1~H29.1.31)

一般会計 《収入の部》

(単位 円)

項目	予算額	決算額	差額	備考
前年度繰越金	1,814,714	1,814,714	-	
前受会費(28年度分)	3,757,000	3,757,000	-	一般会計より振替
当年度会費	3,800,000	3,504,000	296,000	一般会計より振替
同窓会入会金	1,300,000	0	1,300,000	¥3,000×
特別(名簿)会計より繰入	1,000,000	1,000,000	-	
特別会費及び雑収入・利息	100,000	60,652	39,348	受取利息、タックソール代等
合計	11,771,714	10,136,366	1,635,348	

《支出の部》

項目	予算額	決算額	差額	備考
総会費	720,000	695,702	24,298	総会、永年勤続祝
会議費	250,000	78,055	171,945	理事会、役員会
交際費	50,000	7,266	42,734	
通信費	700,000	571,799	128,201	総会・理事会はがき、電話等
旅費交通費	100,000	0	100,000	役員会他
支払手数料	250,000	207,889	42,111	会費納入、振込手数料
雑給与	1,400,000	1,077,080	322,920	
コンピューター関係費	70,000	42,120	27,880	同窓会システムソフト費用
ホームページ運用費	150,000	299,500	-149,500	ホームページ管理費
事務用品費	120,000	47,301	72,699	コピー用紙、事務用品他
備品・消耗品費	150,000	85,320	64,680	コピー機リース料及び補修費
広報発行費	1,045,000	1,044,576	424	JUNGIDO33号発行
広報発送費	2,200,000	1,871,812	328,188	広報封入封緘、郵送料他
学校助成金	1,000,000	1,000,000	-	京大・滋賀区大特別奨励金他
班活動奨励金	1,100,000	1,300,000	-200,000	全国大会参加費助成他
慶弔費	150,000	2,320	147,680	香典、供花
周年同窓会祝い金	600,000	230,000	370,000	10周年50,000円、5周年30,000円
各部会費	900,000			
広報部会費		13,000		JUNGIDO作成活動費他
事業部会費		500,148	247,981	ゴルフコンペ、会員交流会
総務部会費		138,871		会費納入依頼再発送代
予備費	816,714		816,714	
合計	11,771,714	9,212,759	2,558,955	

差引現在残高 923,607 (10,136,366-9,212,759)

会費会計 《収入の部》

項目	金額	備考
前受会費繰越金	9,503,000	27年迄の前受金
平成28年度会費	3,504,000	当年度分
平成28年度前受会費	2,998,000	29年以降の会費
合計	16,005,000	

《支出の部》

項目	金額	備考
平成28年度会費	3,504,000	当年度分の会費
平成28年度前受会費	3,757,000	27年迄の前受金から
合計	7,261,000	

差引現在残高 8,744,000(16,005,000-7,261,000)

一般及び会費会計現在残高 9,667,607

一般会計現在残高 923,607 + 会費会計現在残高 8,744,000 = 9,667,607

名簿会計 《収入の部》

項目	金額	備考
前年度繰越金	5,168,660	
名簿売上金	24,000	4,000×6
利息	564	531(4/14),33(8/12)
合計	5,193,224	

《支出の部》

項目	金額	備考
残高証明手数料	324	
一般会計へ振替	1,000,000	10/20
合計	1,000,324	

差引現在残高 4,192,900

平成29年度 事業計画(案)

同窓会員相互の交流・親睦、教養の向上を図るとともに、一環として母校に対する支援・協力の諸事業を行います。

特に来年の11月に迎える創立120周年式典に備え、財務部会を設置し募金の募集を始め母校の事業等に協力します。もって120周年記念の募金を円滑にすすめます。

また会員の方に、平成30年10月に発行を予定している「創立120周年記念 会員名簿」の情報提供を依頼します。

- 総務部会 定例総会・理事会の開催や役員会等を必要に応じて開催します。母校との連携・協議を積極的に推進するとともに、各部会への協力、支援を行います。120周年記念事業に向けて学校、PTAと協議をすすめていきます。
- 財務部会 母校の創立120周年に向け、会員に募金依頼を進めていきます。
- 事業部会 総会時の講演会・懇親会の開催、各学年の周年同窓会への協力、ゴルフ大会・研修旅行等の交流会の開催を通じて、同窓会活動の活性化に努めます。また、学校後援会活動、文化班・体育班活動の奨励に努めます。
- 広報部会 母校の情報発信や同窓生相互の交流を図るため、年度初の4月に、同窓会広報紙「JUNGIDO」を発行します。会員と

母校とを繋ぐ、充実した紙面作りに努めます。

○財務部会 母校の創立120周年に向け、会員に募金依頼を進めていきます。

事務局 会員との情報交流、年会費の徴収、年会費未納者への再度のお願い、地域・職域の組織づくり、各クラブOB会の支援同窓会ホームページのコンテンツ管理(最新記事のアップ) 120周年記念実行委員会の事務局

ホームページアドレス
http://www.dosokai.link/zezekoukou
メールアドレス
zeze-h-dousoukai@poem.ocn.ne.jp

特別会計 《収入の部》

項目	金額	備考
前年度繰越金	693,174	
寄付金	55,253	H3卒記念同窓会より寄付
利息	8	
合計	748,435	

《支出の部》 残高証明手数料 324

差引現在残高 748,111

◆同窓会財産目録(H29.1.31現在)

I 一般会計及び会費会計 合計

◇郵便局	◇滋賀銀行	
郵便振替 1口 797,440円	本店 普通預金 612,106円	
郵便貯金 1口 1,034,857円	膳所支店 普通預金 908,649円	
定額貯金 1口 6,022,000円		
◇関西アーバン銀行 びわこ営業部 普通預金 234,564円		
◇事務室現金 57,991円	計 9,667,607円	

II 特別会計

◇滋賀銀行 膳所支店 普通預金 748,111円	計 748,111円
--------------------------	------------

III 名簿会計

◇滋賀銀行 膳所支店 定期預金 2,500,000円	
膳所支店 普通預金 1,692,900円	計 4,192,900円

滋賀県立膳所高校同窓会

年会費納入のお願い

平成29年度会費を同封の振替用紙にてご納入いただきますようお願いいたします。
振替用紙が入っていない方は会費を前納されている方です。

会費は年額2,000円となっておりますが、5年(10,000円)、まとめてご納入いただければ幸いです。

〔納入機関〕 郵便局 01010-3-30378
(振替用紙は共通です。) 銀行 滋賀銀行 本店 普 913381
関西アーバン銀行 びわこ営業部 普 335940



ご理解とご協力をよろしく
お願いいたします。

いずれも名義は、滋賀県立膳所高校同窓会 会長 大崎 悦男 です。

※新卒の同窓生は、卒業後4年間は卒業時に納入する入会金3,000円のみで、卒業後5年目から会費納入をお願いしています。

※ご住所等に変更がある場合は振替用紙にその旨をご記入下さい。(総務部会)

第65回卒業式



平成29年3月1日、春らしい晴天に恵まれ柔らかな日差しの中、本校体育館において第65回卒業証書授与式が行われました。

卒業証書は、クラスごとに担任が卒業生を呼名した後、川上昌道校長からクラス代表に手渡されました。

その後、卒業生は、奥村千夏さんの伴奏のもと全員で「旅立ちの日に」を合唱し、式場の皆さんの大きな拍手で見送られ、式場をあとにしました。

班活動報告

2016年度 全国レベルの大会結果

陸上競技
全国高等学校総合体育大会 1000m出場
国民体育大会 少年A 100m出場

体操
全国高等学校総合体育大会 団体出場
石見優奈・小林早織・前田ひなの

ボート
全国高等学校総合体育大会 準決勝進出
男子舵手付きクワドルブル

女子舵手付きクワドルブル 8位
滋賀選抜(早川萌風・金綱しおり・澤井成美・高見知里・大城彩華)

女子舵手付きクワドルブル 3位
滋賀選抜(大城彩華)
全国高等学校選抜ボート大会

男子舵手付きクワドルブル
常重文哉・西村雅親・濱川瑞久・服部世名・里見純

女子舵手付きクワドルブル
土倉晃彦・北田峻馬
早川萌風・澤井成美・高見知里・金綱しおり・山際樹里・小川乃愛・遠珠子

女子シングルスケル 北川知世
全国高等学校総合体育大会
男子420級10位

山岳
全国高等学校総合体育大会
A隊 男子団体6位
森山一斗・大村泉・中平幸輝・家木力

馬術
第50回全日本高等学校馬術競技大会出場
生田遥美・井上心・鈴木武史・杉江麻衣

弁論
第40回全国高等学校総合文化祭 弁論部門
全国高等学校文化連盟賞 藤倉真美

合唱
第40回全国高等学校総合文化祭
全国高等学校文化連盟賞
岡本直丈・武久芽唯・溝尾萌華

吹奏楽
第40回全国高等学校総合文化祭
全国高等学校文化連盟賞

写真
第40回全国高等学校総合文化祭
全国高等学校文化連盟賞
片尾遼平

生物
第40回全国高等学校総合文化祭
全国高等学校文化連盟賞

物理学
日本学生科学賞全国審査出品
科学の甲子園
第6回科学の甲子園全国大会出場

スキー
全国高等学校総合体育大会
国民体育大会
ジャイアントスラローム出場 市村菜々香

日本化学クラブ
全国大会出場 岡本直丈
日本生物学会オリムピック
全国大会 つくば科学万博記念財団理事長賞

情報オリムピック
全国大会出場
加藤大晴(日本代表候補14名に選出中)
岡本直丈

パソコン甲子園
全国大会9位
加藤大晴・岡本直丈

サクサク! 主要大学合格者数

Table with columns for university names and the number of graduates. Includes categories like '主な国立大学' and '主な私立大学'.

編集後記

膳所高校創立120周年まであと1年となりました。お祝いの記念事業を同窓生一同で成功させたいと思います。

- List of names and page numbers: 上野滋子(東2)・浅田幸作(膳6)・松村暢江(膳10)...